

# 令和5年度特別研修（共同）「女性職員のためのキャリアデザイン（主査・主幹級）」

## 実施要領

- 1 目的** 主査・主幹級の女性職員が組織における役割について認識を深め、組織を担うために必要なマネジメント能力を高める。また、自らの可能性や強みを把握し、更なるキャリアアップへの意欲を高める。
- 2 対象** 【県】 任命権者から推薦された主査・主幹級の職に昇任後1年以上経過している女性職員  
【市町村】 主査・係長級、主幹級の女性職員
- 3 予定人数** 県15人・市町村40人

- 4 日程** 9/7(木)・9/8(金)・12/14(木) 9:00～16:30

1 日目	朝エン ション	講義・演習		休憩	講義・演習		
		9:00	9:05	12:00	13:00	16:30	
2 日目	講義・演習		休憩	講義・演習			
	9:00	9:45	11:15	12:00	13:00	16:25	16:30
3 日目	講義・ 演習	基調講演	講義・ 演習	休憩	講義・演習		講義の 振り返り等

- 5 講師** 【講義・演習】 一般社団法人日本経営協会 水野 順子 氏  
【基調講演】 大妻女子大学 准教授 田中 俊之 氏
- 6 会場** 彩の国さいたま人づくり広域連合 自治人材開発センター  
【所在地】 さいたま市北区土呂町2-24-1 【電話】 048-664-6681
- 7 携行品** 事前課題、筆記用具、名札（日常使用しているもので結構です。）
- 8 事前課題** この研修では事前課題を実施します（自身のキャリア棚おろし）。  
様式等詳細については後日改めて通知します。
- 9 その他**
  - (1) 実施要領、シラバス（研修科目案内）、「充実した研修にするために～研修生の心得～」を必ず御確認の上、御参加ください。
  - (2) 研修中はこまめに手洗いや手指消毒を行ってください。  
また、発熱や咳の症状が見られる方は、研修の受講を御遠慮ください。なお、研修中に体調が優れなくなった場合は、速やかに事務局にお申し出ください。  
※ マスクの着用については、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねることとします。
  - (3) 業務等の都合によりやむを得ず欠席（遅刻・早退）する場合は、欠席（遅刻・早退）届を以下のとおり提出してください。また、欠席（遅刻・早退）することが当日判明した場合は、速やかに当広域連合に連絡してください。  
【提出方法】  
(県職員) 電子申請フォーム (<https://logofom.jp/form/vqMu/187195>) で御提出ください。  
(市町村職員) 研修担当課へ欠席（遅刻・早退）を申し出てください。

- (4) 自動車の使用は、特別の事情がない限り御遠慮ください。
- (5) 昼食は、近隣に施設が少ないので、なるべく各自で用意してください。  
なお、業者による弁当の販売は行いませんので、御注意ください。

担当：人材開発グループ県職員担当 岩島【E-mail】iwashima@hitozukuri.or.jp  
市町村職員担当 川本【E-mail】kawamoto@hitozukuri.or.jp  
【電 話】048-664-6681（県職員担当） 048-664-6684（市町村職員担当）  
【F A X】048-664-6667

# 充実した研修にするために

## ～ 研修生の心得～

### 1 研修開始前までは

- ① 研修開始時刻5分前までには会場に到着して、出席簿にフルネームでサインをしてください。所属・氏名等に誤りや漏れがある場合は、速やかに研修担当者に申し出てください。
- ② 研修開始時刻までに着席し、受講態勢を整えてください。

〔日程例〕

1日目	机 テジョン	講義・演習	休憩	講義・演習		
	9:00	9:05	12:00	13:00	16:25	16:30
2日目	講義・演習	休憩	講義・演習	講義の 振り返り等		

### 2 研修中は

- ① 私語は、他の研修生の迷惑となりますので慎んでください。
- ② 演習は講師の指示に従い積極的に参加してください。なお、討議終了時刻や、発表のための集合時刻に遅れないよう、時間管理をしっかり行ってください。
- ③ 研修受講中にやむを得ず入室する場合は、講師に対し失礼のないよう黙礼し、着席（退席）してください。
- ④ 携帯電話は、電源を切るかマナーモードにするなど音が鳴らないようにし、応答やメールは控えてください。
- ⑤ 研修受講中の飲食は原則禁止です。
- ⑥ 名札は、研修生相互の交流と事務連絡の円滑化を図るためのものですので、必ず着用してください。
- ⑦ アンケートは、研修の企画・運営の参考にさせていただくとともに、研修の参加確認を行うため記名式になっています。休憩時間や研修終了後の時間を利用して御入力いただき、必ず提出してください。
- ⑧ 膝掛け及び座布団の貸出は、感染予防対策の観点からしばらくの間実施しません。必要な方は各自御準備ください。
- ⑨ 研修終了後は、研修担当者の指示に従い静かにお帰りください。
- ⑩ 講義の録音・録画・撮影は、講師から許可がある場合を除き、原則禁止です。

### 3 休憩のときは

- ① 他の研修の迷惑にならないよう行動してください。なお、貴重品は携行してください。
- ② 喫煙は、屋外の喫煙場所をお願いします（館内は全面禁煙です。）。
- ③ 昼食は、2階の指定の教室又は研修室内でお取りください。
- ④ ゴミは、お持ち帰りいただくか、2階廊下のゴミ箱に分別してお捨ててください（ペットボトル等の放置がないように御注意ください。また、ゴミ、ペットボトル等の分別収集に御協力ください。）。

### 4 当番の役割は

必要な場合、研修担当者から別途お願いいたしますので、御協力ください。

### 5 こんな場合には

- ① 遅刻・早退・欠席をするときは、その理由を所定の入力フォームに記入して、研修担当者に届け出てください。なお、遅刻、欠席の場合は、必ず事前に連絡してください。
- ② 研修中は、緊急の場合を除き、外部からの連絡は取り次ぎません。伝言等は研修室後方の白板に掲示しますので、休憩時やお帰りの際に必ず確認してください（確認後は必ず伝言等を消してください。）。
- ③ 自動車での来所は、特別の事情がない限り御遠慮ください。やむを得ず自動車を使用するときは、環境保護のため、樹木に排気ガスがかからないように前向駐車をし、また、駐車場内ではアイドリング・ストップをお願いします。
- ④ 万一に備え、館内案内図を見て非常口を確認してください。地震・火災等の発生に伴い避難が必要な場合には、館内放送及び広域連合職員の指示に従い、冷静かつ迅速に行動してください。
- ⑤ 研修の記録として写真を撮らせていただくことがあります。なお、撮影した写真を当広域連合で発行する情報誌等で使用する場合がありますので御了承ください。
- ⑥ 体調等が優れない場合は、速やかに研修担当者や事務室職員にお申し出ください。

# 自治人材開発センター案内図

【所在地】さいたま市北区土呂町2-24-1 <sup>とろ</sup> 【電 話】048-664-6681

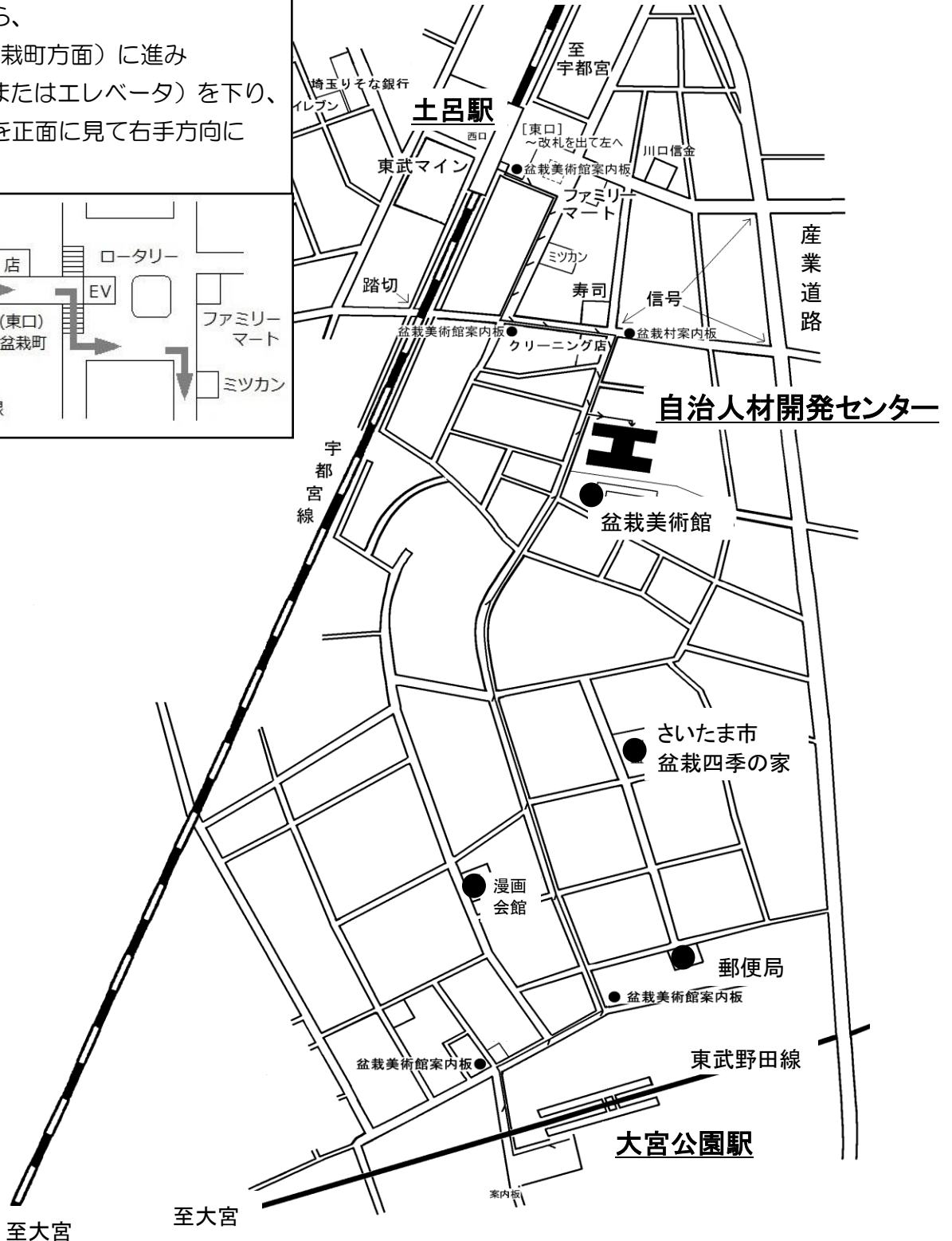
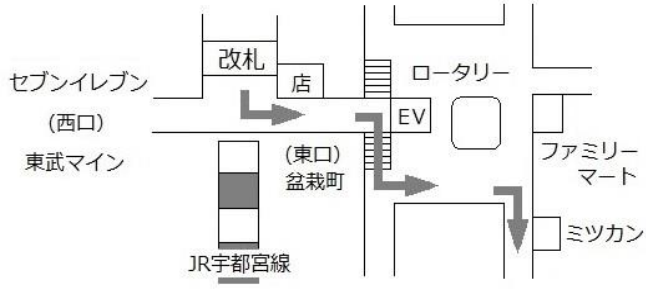
**JR宇都宮線** 土呂駅(東口)から徒歩約5分

**東武野田線** 大宮公園駅から徒歩約10分

## JR宇都宮線 土呂駅 より

土呂駅の改札を出たら、

- ①左手の「東口」(盆栽町方面)に進み
- ②次に右側の階段(またはエレベータ)を下り、
- ③ファミリーマートを正面に見て右手方向にお進みください。



## 特別研修（共同）

研修名	女性職員のための キャリアデザイン (主査・主幹級)		受講者の声	
			講義を受けて、考え方や心構えを変えることができ 前向きになれました。先輩職員とのディスカッション では貴重な体験談を聞くことがき、適切なアドバイ スをいただいたので有意義な対談となりました。男性学 の講義内容も興味深く、部下との関わり方や社会全体 として考えていくべき課題を感じました。	
講 師	一般社団法人 日本経営協会 みずの じゅんこ 水野 順子ほか	実施日数・時間	3日間	
		手 法	通所研修	
		会 場	自治人材開発センター	
		市町村研修コード	411	
ねらい	主査・主幹級の女性職員が組織における役割について認識を深め、組織を担うために必 要なマネジメント能力を高めます。また、自らの可能性や強みを把握し、更なるキャリア アップへの意欲を高めます。			
対象者	【県】任命権者から推薦された主査・主幹級の職に昇任後1年以上経過している女性職員 【市町村】主査・係長級、主幹級の女性職員			
実施日	9/7(木)・9/8(金)・12/14(木)			
予定人員	県15人・市町村40人			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	アイスブレイク  キャリアデザインとはなにか  社会環境の変化とこれからの働 き方  これまでのキャリアを振り返る  現在のキャリアを考える	6	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介及び研修目的と目標理解</li> <li>キャリアデザインの定義と必要性</li> <li>キャリアデザインで行うこと</li> <li>自治体職員を取り巻く環境変化、女性の雇用 状況を知り、女性活躍・ダイバーシティの時 代の働き方を考える</li> <li>これからの「職場」について考える</li> <li>これまでのキャリアを振り返り、自身の強み と可能性を確認する</li> <li>周囲が自分に求めていることの再確認</li> <li>今後必要とする能力・課題を認識する</li> <li>働く上で大切な価値観（キャリアアンカー）</li> <li>変化に対応するための力を養う（計画的偶発 性理論等）</li> </ul>

<p>2日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>リーダーシップ力向上</p> <p>先輩職員にインタビューしてみよう</p> <p>これからのキャリアをデザインする</p>	<p>6</p>	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1日目の振り返り</li> <li>・ 今、求められるリーダーシップを学ぶ</li> <li>・ 自身のリーダーシップスタイルを考察する</li> <li>・ 部下からの相談対応ケーススタディ</li> <li>・ 先輩職員からのメッセージとインタビュー</li> <li>・ 質疑応答タイム（パネルディスカッション）</li> <li>・ 統合的人生設計</li> <li>・ 主査・主幹級職員としての役割とは</li> <li>・ これからのありたい姿を考える</li> <li>・ アクションプランの設定</li> </ul>
<p>3日 9:00 ～ 16:30</p>	<p>アイスブレイク</p> <p>基調講演 「これからの働き方と男性学」 (講師：大妻女子大学 准教授 田中 俊之)</p> <p>基調講演の振り返り</p> <p>先輩職員からのメッセージ(パネルディスカッション)</p> <p>ワールドカフェ</p> <p>アクションプラン作成、まとめ</p>	<p>6</p>	<p>30</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己紹介と現状共有</li> <li>「男性学」を切り口に、働き方に関する男女差について見識を深め、これからの働き方を考えると同時に、視野の拡大を図ります。</li> <li>・ 基調講演を聞いて</li> <li>・ 女性職員の働く悩み共有</li> <li>・ 先輩職員に聞いてみたいこと</li> <li>・ 先輩職員の経験やキャリアの向き合い方を知る</li> <li>・ 先輩職員によるパネルディスカッション</li> <li>・ 質疑応答</li> <li>・ テーマに基づいてワールドカフェ</li> <li>・ アクションプラン作成、まとめ、質疑応答</li> </ul>
<p>特記事項</p>	<p>・ 事前課題があります。</p>			